

〈広報〉  
第33号  
令和3年  
6月15日

# 青山小学校区 コミ協だより

Comi-Kyo-DAYORI in Aoyama elementary school district

青山小学校区  
コミュニティ  
協議会  
新潟市西区青山6-16-20  
☎025 (233) 2990

令和  
三年  
度

## 青山小学校区コミ協 区政懇談会

### 地域の課題をめぐって熱い意見交換



青山小学校区コミュニティ協議会主催の「区政懇談会」が六月六日開催され、当面する地域課題について意見交換しました。県の感染症「特別警報」発令や西区の感染症の広がりなどで総会は昨年到现在中止し、書面表決で対応しました。毎年、総会と同時開催していた「区政懇談会」については区と地域が一体となって地域課題に取り組む何よりの機会とし、行政側からも強い実施の意向が示され、参加人数を絞ったうえ、感染症対策を万全にして開催しました。行政側からは笠原明夢西区長ほか関係担当課幹部十四人、コミ協からは中藤築子会長ら地区リーダーの自治会長ら二十一人が参加、二時間近く前向きな質疑応答で閉会となりました。

#### ▽通学路の安全確保

産業道路（旧国道402号）の歩道不備、冬場降雪時、雪道の児童・生徒の安全対策について。歩道不備について、ポ

ール、ソフトコーンなどの設置で対応する。聖園病院付近のカーブ、バス停も近くにあり、通行の危険ゾーンになっている指摘について、行政側からの説明はバス停の移動、大型バスの小型化など新潟交通と折衝した結果について「簡単ではない、難しい」と同交通側からの回答報告が示されました。

#### ▽青山コミュニティハウスの第一避難所施設としての受け入れ態勢の整備増改築ほか内部設備について

全市内の同施設の中でもキャパシティでは規模は小さい。過去、耐震工事も実施し、増改築についても二階建ての制約もあり、要望については難しい。民間施設との協定で避難施設を確保する手法など、皆さんと一緒に考えていきたい。この件については真砂地区には住民が集まれる拠点施設がないため、現在、同ハウスのような施設建設に向けて対応しているが、全市的なバランスや予算、建設工事など大変な事業になる。



参加者を絞って開催した区政懇談会

#### ▽自治会長ら地区役員のみならず手不足について

全市的な課題で特効的な対応策はない。会長を三人体制にして役割分担して負担軽減する。自治会活動を見直し、縮小・分散・廃止などを検討し、敬老会と作品展の合同開催で取り組むアイデアなどを考えてほしい。

#### ▽買い物難民化、スーパーの誘致など浦山商店街の振興について

大野地区の移動販売車の事例報告があり、地域で継続利用の取り組みなど工夫してほしい。



かからない、うつさない、差別しない。





令和三年度 浦山地区自治協議会総会

コロナを乗り越え、  
ふれあいと連帯の町づくりへ

浦山地区自治協議会は四月二十四日青山コミュニティハウスに於いて青山小学校区コミュニティ協議会会長中藤氏、浦山郵便局長恩田氏、新潟天竺園施設長高野氏をお招きし、令和3年度定期総会を開催しました。

総会はコロナ感染防止対策を講じたうえ、浦山八区自治会長村山芳文氏を議長に選任し、令和二年度業務報告および会計決算・監査報告を承認、会長、副会長、会計の三役再任と退任理事、新任理事の令和三年度人事および事業計画・会計予算を議決しました。

今年度も昨年度同様コロナウイルス感染防止対策を考慮し、安全・衛生・防火・福祉活動を推進し、ふれあいと連帯の町づくりに努めることを確認して新年度をスタートしました。

自治会長は三人が交代しました。六区の五十嵐修会長の後任には佐藤昇誠氏、中央区の犬井春樹会長の後任には佐藤常行氏、大林組青山寮の戸田創太郎会長の後任には木村衛氏がそれぞれ就任し、退任する五十嵐修氏は福祉担当として新しく理事に就任しました。



浦山自治協議会役員

所属	氏名
関屋堀割町	岩田 将勝
浦山一区	田村 政敏
浦山三区	丸山 賢一
浦山四区	秋山 和一
浦山五区	長澤 一明
浦山六区	佐藤 昇誠
浦山八区	村山 芳文
浦山十区	梶木 勳
浦山中央区	佐藤 常行
サンシャイン青山	椎名 啓子
リバーハイツ関分	平賀 巳代治
虹の根	田嶋 豊信
青山寮	木村 衛
専任理事	鈴木 聡
//	五十嵐 修



うちの自治会 シリーズ 5

浦山三区

住み良い環境づくりへ

会長 丸山 賢一

浦山三区自治会は、西大通りから産業道路までの間を二本の急坂で囲んだ区域で、現在百六十世帯で構成されています。

そのなかほどにきつね山公園があります。その花壇を使って春にはマリーゴールドなどの花苗植栽、秋にはチューリップなどの球根植えの行事を実施しています。夏にはラジオ体操の会場にもなっています。残念ながら昨年度は新型コロナウイルス禍のため活動は制限されてしまいました。

また民生委員の協力を得て数年前に福祉部を設置しました。見守りが必要な高齢者宅への訪問活動や生活に役立つ健康教室の開催などを実施しています。昨年度からは要援護世帯の玄関先の道路除雪も始めました。今後も区民誰もが無理のない範囲で協力し合える環境づくりを目指していきます。

▲マリーゴールドで、地域を美しく！



# 関屋分水 花文字花壇づくり

今年は少人数で実施



快晴に恵まれた5月29日（土）、青山小学校区コミュニティ協議会主催「花文字花壇づくり」の植栽作業が関屋分水左岸にて行われました。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、昨年度は中止になってしまいましたが、今年度は「夕日・海・波」を表現したシンボルゾーンの花壇のみの植栽作業に取り組みました。

また、例年と異なりますが、地域の住民から広く参加者を募集せずに、町内会・自治会からは会長を含め各々数人、信濃川河川事務所、「関屋モリ上げ隊」、事務局など合わせて50人程度の少人数に縮小

しての実施となりました。

すでに河川事務所から花壇の土づくりや花苗の準備をいただいていたので、岩田協議会副会長のあいさつ、注意点などの作業説明の後、堤防斜面にベゴニア、サルビアなどの花々の植栽にとりかかることが出来ました。1,600本の花苗を植栽して、赤、白、青の三色からなる美しい花壇が出来上がりました。これから美しさを増していくことでしょう。

豚汁づくりや会食などの交流の機会はなく、活動時間は短いものになりましたが、美化活動を実施できたという喜びは格別のものです。

1面からの続き

## 区政懇談会

## これまでの主要テーマ

### 旧402号線の歩道整備と通学路の安全確保

旧402号線は歩道整備が遅れていて冬の積雪時、児童は車道歩きを余儀なくされる。

### 有事の際、避難場所としてのコミハウスの整備について

コミハウスは浦山地区一帯の第一避難所、指定施設である。避難場所としての現状は食事、調理場の設備が不十分なほか、駐車場も不備。ハウスの建物全体の拡張と改造を検討し、隣接の空き地購入を地主と交渉してほしい。



旧402号線と歩道



青山コミュニティハウス全景

### 火災発生時の消防困難区域について

浦山地区は坂道の狭い道路が多く、消防車が入りにくい地形である。車社会でなかったころの住宅造成団地。加えて大型バス路線のため、消防車の通行に大変なネックになる。こうした地形の中で円滑な消防活動は可能か。

### 地域(自治会)役員の高齢化と担い手不足について

介護や高齢者世帯が多く、自治会長ら地域の世話役のなり手が少ない。この傾向はこれからもますます顕著になる。役所として妙案はないか。



# 今だからこそつながりたい

## ～青山小学校からのメッセージ～

日頃より地域ぐるみで子どもたちを温かく育んでいただき、ありがとうございます。

朝夕は多くの皆様から通学路にお立ちいただき、安全に子どもたちが登下校できるよう見守っていただいております。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

現在学校では、コロナ禍による様々な制限の中、一つ一つの教育活動を工夫しながら行っています。地域の皆様には、様々な行事をご覧いただいたり、学校にお招きして直接感謝の思いを伝えたりする機会をなかなかもたず、大変心苦しく思います。感染状況等を見極めながら、地域と学校が繋がる手立てを模索中です。

ご理解ください。



青山小運動会



校舎周りの環境整備

### お知らせ

青山小学校の配信メールが、6月から新システムに移行します。用紙は、学校または青山コミュニティハウスにごさいます。これまでご登録されていた皆様も、改めて登録が必要となります。よろしくお願いたします。

## 「まつの会」が活動に幕

### 青山コミュニティハウスサークル



本年で三十九年を迎える古民謡サークル「まつの会」が幕を下ろすことになりました。サンシャイン青山の一部屋でスタート、その後、現在のコミュニティハウス（当時青山公民館）に会場変更し、民謡大好き人間として稽古に取り組んできました。この間、代表を長く務められた松田さん、厳しくも優しい指導で定評があった指導者の伊藤先生が退任されて十二年、会員も齢を取り、ご主人の介護などで一人減り、二人減り、令和三年四月で解散しました。指導者の伊藤さんや代表の松田さんとの思い出は尽きません。伊藤先生がやめられたときは踊りの出だしや終わってからの所作に苦勞し、先生がいてくれたらと言いつつ合ったものです。ハウスの事務職員さん

には親切に対応してもらいお世話になりました。まつの会は幕を閉じますが、他のサークルのサポート、今後もしもよろしくお願いたします。  
(代表、高橋谷子記)